

## 第2章アメリカにおける性表現が青少年に与える影響：対策となる規制等の分析

### 目次

1. 研究が青少年保護の規制に与えた影響 .....	2
2. アメリカにおける性表現が青少年に与える影響に対する規制 .....	4
a. 連邦法.....	4
(1) 未成年にわいせつな情報を送るための電気通信機器利用の規制法 .....	4
(a) 全般（通信品位法、47 U.S.C. § 223） .....	4
(b) 電話でのわいせつ行為（商法、47 U.S.C. § 223（b）） .....	9
(2) 未成年にわいせつな情報を送るためのインターネット利用の規制法 .....	10
(a) インターネット全般（COPA法、47 U.S.C. § 231） .....	10
(b) 対話型コンピューターサービス（通信品位法、47 U.S.C. § 223） .....	13
(c) 図書館でのインターネット検索（CIPA法、20 U.S.C. § 9134） .....	13
(d) ドメイン名（PROTECT法、18 U.S.C. § 2252B） .....	15
(e) ソースコード（アダム・ウォルシュ法、18 U.S.C. § 2252C） .....	16
(3) 未成年にわいせつな情報を送るためのケーブルテレビ・放送メディア利用の規制法 .....	17
(a) ケーブルテレビ（47 U.S.C. § 532（j）） .....	17
(b) ラジオ（わいせつ言語の放送、18 U.S.C. § 1464） .....	18
(4) 未成年にわいせつな情報を送るための郵便と商業利用の規制法 .....	18
(a) 郵便（Protection法、18 U.S.C. § 1470） .....	18
(b) わいせつ物の郵便（18 U.S.C. § 1461） .....	19
(c) わいせつ事案の郵便（18 U.S.C. § 1463） .....	20
(d) わいせつ物の輸入と運搬（18 U.S.C. § 1462） .....	21
(5) わいせつな情報の生産と運搬の規制法 .....	21
(a) 生産と運搬（18 U.S.C. § 1465） .....	21
b. 州法.....	22
(a) わいせつ物の販売・購入・参加アクセスの規制法 .....	22
アラバマ州 Code of Ala. § 13A-12-200.5（1） .....	22
アラスカ州 Stat. § 11.61.128 .....	22
アリゾナ州 A.R.S. § 13-3506.....	23
アーカンソー州 A.C.A. § 5-68-502.....	23
カリフォルニア州 Cal Pen Code § 311.2（d） .....	23
コロラド州 C.R.S. 18-7-502 .....	23
コネチカット州 Sec. 53a-196.....	24
コロンビア特別区 § 22-2201. ....	24
フロリダ州 § 847.0133.....	25
ジョージア州 O.C.G.A. § 16-12-100（b） .....	25
ハワイ州 § 712-1215. ....	25
アイダホ州 Idaho Code § 18-1513.....	26
イリノイ州 § 720 ILCS 670/1.....	26
インディアナ州 § 35-49-3-3.....	26
アイオワ州 Iowa Code § 728.2 .....	26
カンザス州 KSA § 21-6401 .....	26
ケンタッキー州 KRS § 531.030.....	27

メリーランド州 § 11-203 (b) (2) .....	27
マサチューセッツ州 § 29.....	27
ミシシッピ州 Miss. Code Ann. § 97-5-27 .....	28
モンタナ州 MCA § 45-8-206.....	28
ネブラスカ州 § 28-808 .....	28
ネバダ州 § 201.265.....	28
(b) 表示規制によるわいせつ物の規制法.....	29
アラバマ州 Code of Ala. § 13A-12-200.5 (2) (a) .....	29
アーカンソー州 A.C.A. § 5-68-502.....	29
ハワイ州 § 712-1211 .....	29
イリノイ州 § 720 ILCS 670/2.....	30
メイン州 17 M.R.S. § 2912 (1) .....	30
メリーランド州 § 11-203 (b) (1) .....	30
ミズーリ州 § 573.060.....	30
モンタナ州 MCA § 45-8-206.....	30
(c) ゾーニングを通じたわいせつ物の規制.....	31

略語の正式名称

略語	正式名称	和訳
U.S.C.	United States Code	合衆国法典
§	Section	条項 (セクション)
H.R.	House of Representatives	下院議員
H.R. Rep.	House of Representatives Report	下院議員報告書
Conf. Rep.	Conference Report	会議報告書
DEPT. OF TRANS.	Department of Transportation	運輸省
Cong.	Congress	議会
CONG. REC.	Congressional Record	議会議事録
<i>Supra</i> note	Mentioned above, in footnote indicated	注番号と同文献
Sen.	Senate	上院
Id.	Idem (the same)	連続同文献
FED. COMM. L. J.	Federal Communications Law Journal	連邦通信ロー・ジャーナル
GEO. L.J.	Georgetown Law Journal	ジョージタウン・ロー・ジャーナル
S. REP.	Senate Report	上院報告書
H. REP.	House of Representative	下院

## 1. 研究が青少年保護の規制に与えた影響

アメリカの青少年保護政策に影響を与えた研究を特定することは非常に難しいが立法過程の記録によると、研究が青少年保護関連法の整備に重要な役割を果たしていると認められるが、議会は参照した研究の詳細をほとんど明示していないため、取り扱われた研究を特定することは著しく困難だった。

例えば 1998 年 4 月 30 日～10 月 21 日の間、議会で審議された 1998 年児童オンライン保護法 (COPA: Child Online Protection Act of 1998, 47 U.S.C. § 231) では、法律の必要性、未成年に有害な

資料の使用、青少年の露骨な性表現資料への接触による影響、抑制型の規制の合憲性について、厳密に審議された。そこでは、電子商取引、インターネット、アダルト産業の本質についても検討された。これらの審議は、28の議会、公聴会、議場答弁、会議、点呼、投票などを通して行われた<sup>1</sup>。法案の審議についての1,932ページにおよぶ報告書と記録には、露骨な性表現資料と青少年に関する研究の題、筆者、出版物についての引用が一つもなかった<sup>2</sup>。代わりに、「研究は示唆している」や「研究によれば」という表現にとどまり、補足の引用や出典が出されることなく、研究はほぼ例外なく取り上げられていた<sup>3</sup>。引用された研究は、審議に影響を及ぼしたと考えられるが、具体的な研究は明示されていない。

議会によって委託された研究の役割を把握することも困難だった。議会は、ポルノグラフィーとアメリカ国民に関する3つの大規模な研究を委託したが、連邦保護法を整備する際に、それらの知見を一つも引用しなかった。まず、議会は1967年にリンドン・B・ジョンソン(Lynden B. Johnson)のもとで、わいせつ物とポルノグラフィーに関する大統領委員会(Commission on Obscenity and Pornography)を設置した。委員会は、ポルノグラフィーが社会問題であるかや、どの程度社会問題となっているかを検討するための全国調査を委託された。そして委員会は、1970年にポルノグラフィーは特に重大な社会問題でないと結論付けた9巻の包括的な研究報告書を発表した。本研究結果は、後に大きな批判を呼び、その結論は、議会<sup>4</sup>と後の大統領に却下されることとなり、その報告書は、児童保護法の推進力にはならなかった。しかし、議会は約15年後、ロナルド・レーガン大統領のもとで、第2の研究に資金提供を行った。ポルノグラフィーに関する司法長官委員会は、1986年に全5巻35章からなる約2000ページもの報告書を提出した。第1回目の委員会とは違い、本委

---

<sup>1</sup> 参照元 H.R. 3783, Child Online Protection Act, All Actions, United States Library of Congress, <https://www.congress.gov/bill/105th-congress/house-bill/3783/all-actions?q=%7B%22search%22%3A%5B%22%5C%22hr3783%5C%22%22%5D%7D&resultIndex=10>; H.R. 4328, Omnibus Consolidated and Emergency Supplemental Appropriations Act of 1999, All Actions, United States Library of Congress, <https://www.congress.gov/bill/105th-congress/house-bill/4328/all-actions?q=%7B%22search%22%3A%5B%22%5C%22hr4328%5C%22%22%5D%7D&resultIndex=10>

<sup>2</sup> 参照元 MAKING OMNIBUS CONSOL. AND EMERGENCY SUPPL. APPROP. FOR FISCAL YEAR 1999, H.R. 4328, H.R. REP. NO. 105-825 (1998) (Conf. Rep.); DEPT. OF TRANS. AND RELATED AGENCIES APPROP. BILL, 1998, H.R. 4328, H.R. REP. NO. 105-648 (1988); CHILD ONLINE PROTECTION ACT, H.R. 3783, H.R. REP. NO. 105-775 (1998) (Conf. Rep.); *Legislative Proposals to Protect Children from Inappropriate Materials on the Internet*, 105th Cong. 105-119, 55-57 (1998) [hereinafter “Protect Children”]. 議会は、特に研究を引用しなかったわけではないが、研究が引用されることはまれで、引用された内容は青少年が図画資料に接触する問題と関係のないものだった。引用されていた研究は全て、本調査とは全く関係のないものだった。

<sup>3</sup> 参照 *Protect Children*, supra note 2, 55-57 には、「研究は示唆している」や「成人の性的中毒に関する研究は示唆している」、85 には「特に厳しくないということを研究は示唆している」、また H.R. REP. NO. 105-775, 11 には「証人は、姿勢に対するポルノグラフィーの重大な影響の研究について述べている」とある。

<sup>4</sup> 議会は、露骨な性表現メディア(SEM: sexually explicit media)への接触がアメリカの青少年や成人の非行や犯罪行動につながることで、SEMへの接触が道徳的態度や性行為に悪影響を与えること、多くのアメリカの成人は自身が望む全ての性的資料を読み見することを許可されるべきだと信じているということについて、特に証拠がないという結論を却下した。議会は、連邦、州、地方の禁止法を廃止すべきという委員会の結論も却下した。

員会はポルノグラフィーには問題があると結論付けたが、その内容は後に整備される児童保護関連法の本文を裏付けるものとして引用されることはなかった<sup>5</sup>。

最終的に議会は 1998 年に、第 3 の研究を米国学術研究会議 (National Research Council) が、ウィリアム・J・クリントン (William J. Clinton) 大統領のもとで行うことを委ねた。研究の内容は、特にインターネット上のポルノグラフィーの蔓延とアメリカの青少年への影響についてであり、委員会は 2002 年に「青少年、ポルノ、インターネット (Youth, Pornography and the Internet)」という 400 ページの報告書を提出した。研究は、アメリカの青少年にとってポルノグラフィーが問題になることを決定的に支持、または、否定するという科学的総意を結論付けなかったが、その可能性について慎重に検討していた。しかし、その内容は、一つの例外を除いて、引用されることはなかった。皮肉にもその例外とは、児童とメディアに関する研究が将来必要だということを議会が裏付けるために引用されたものだった<sup>6</sup>。

以上のことから、研究は法律を整備する際に重要な役割を果たしていると考えられるが、その具体的な役割を特定することは、非常に困難であり下記に示す通り、一般的に議会は、事件や出来事、専門家の証言、討論、公聴会などの影響を受けている。

## 2. アメリカにおける性表現が青少年に与える影響に対する規制

### a. 連邦法

連邦保護法の本文は、デジタル、および、電子媒体の性表現の大部分を禁止している。つまり、それらの法律は基本的にラジオ、テレビ、ケーブル、インターネットの露骨な性表現資料を規制している。それらの法律とは、1996 年通信品位法 (Communications Decency Act of 1996)、1998 年児童オンライン保護法 (Child Online Protection Act of 1998)、2000 年児童インターネット保護法 (Children's Internet Protection Act of 2000)、PROTECT 法 (PROTECT Act of 2003)、2006 年アダム・ウォルシュ児童保護安全法 (Adam Walsh Child Protection/Safety Act of 2006)、1998 年児童性犯罪保護法 (Protection of Children from Sexual Predators Act of 1998)、1992 年ケーブルテレビ消費者保護競争法 (Cable Television Consumer Protection and Competition Act of 1992)、その他、わいせつ事項の郵便、わいせつ事項の輸入や運搬、みだらな事項の郵便、わいせつ用語の放送、わいせつ事項の生産、わいせつな商売などから保護する法律のことをいう。各法律の詳細は以下の通り。

#### (1) 未成年にわいせつな情報を送るための電気通信機器利用の規制法

##### (a) 全般 (通信品位法、47 U.S.C. § 223)

---

<sup>5</sup> 研究内容そのものが *Protect Children* に引用されている (*Protect Children*, supra note 2 参照)。皮肉にも提案された児童オンライン保護法において、報告書はインターネットで公表するのに相応しくないと誤って考えられてしまう可能性のある資料の例として引用されている (*id.* 11, 35 参照)。

<sup>6</sup> 2004 年、米国上院議員は、児童メディア研究推進法案 (CAMRA: Children and Media Research Advancement Act) を提出した (CAMRA, S. 2447, 109th Cong. 参照)。本法案は、青少年への電子メディアの影響を調査するための一元的な研究プログラムを構築した。議会は、法案の必要性を示すために、2002 年の青少年、ポルノ、インターネット研究委員会の調査報告にあるように、インターネットのポルノグラフィーへの接触の量と影響についての科学的な研究がないことを一つの研究成果として引用した。同法案は、第 108 議会と第 109 議会において提出されたが、まだ成立していない。

ジェームス・エクソン (James Exon) 米国上院議員は、1994 年 7 月 26 日に 1994 年通信品位法案 (Communications Decency Act of 1994) を提出した。通信品位法案は、児童に不適切な音声やビデオのプログラムを削除することをケーブルのオペレーターに義務付けるものだった<sup>7</sup>。本法案は、1934 年通信法 (Communications Act of 1934) を現代版に改正すべく「アンチハラスメント、良識、アンチわいせつへの対策」を意図していた<sup>8</sup>。しかし、第 103 議会は、この新たな対策を十分考慮する前に解散してしまった<sup>9</sup>。

エクソン上院議員は、第 104 議会が始まるとほぼ同時期に、改正案を 1996 年通信品位法案 (Communications Decency Act of 1996) として再提出した。本法案は、性的な描写、または、排泄器官を描写したものをインターネットで送信、または、表示し、18 歳以下の青年が入手できるようにすることを違法とし「わいせつな、または、みだらなものを青少年に流通させることや青少年を攻撃するために使用すること」の手段としてインターネットを使用することを抑制するために設計された<sup>10</sup>。エクソン上院議員は、「最悪で、最もわいせつで、最も邪悪なポルノグラフィーが、どの子供からも数クリックするだけの距離にある<sup>11</sup>」と述べている。

議会は翌年、議場答弁、公聴会、会議等の情報を考慮しつつ法案を審議した。1996 年 2 月 1 日、上院と下院は通信品位法<sup>12</sup>の通過のためにそれぞれ投票を行い、本会議場で修正し<sup>13</sup>、法案をクリントン大統領に提出し、大統領が署名をして法律が成立した。

#### 制定の理由

議会は新たな法案を可決する際、必要により、立法資料に添付する報告書を発行する。報告書には、委員会の所見、法律の概要、その目的の記述、背景や必要性の説明などが明記される。通信品位法は、より広義な法案の補填的対策であることから、個別の委員会報告書は存在しない。しかし、法律制定の理由は、法案の提出と審議に関する膨大な量の会議録から読み取ることが出来た。

議会は、インターネットで入手できる露骨な性表現資料についての非公式な調査、事件、証言、陳述、インタビュー、タウンホール・ミーティング、対話型ワーキンググループ、独自に編集した資料などの情報を考慮して、通信品位法を制定した。

---

<sup>7</sup> 140 CONG. REC. S9745 (daily ed. Jul. 26, 1994) (Exon 上院議員の陳述)

<sup>8</sup> *Id.* at S9746.

<sup>9</sup> 141 CONG. REC. S8087 (daily ed. Jun. 9, 1995) (Exon 上院議員の陳述)

<sup>10</sup> *Id.* at S8088.

<sup>11</sup> *Id.*

<sup>12</sup> 通信品位法は、最終的に 1996 年電気通信法 (Telecommunications Act of 1996) という、より広義な法案の補填的法律となった (141 CONG. REC. S8386 (daily ed. Jun. 14, 1995))。「1996 年電気通信法を改正する際に通信品位法の文章を入れる」(Exon 上院議員の陳述)。つまり、このより広義な法案が議会の上下両院を通過し、署名され、法律が成立した。

<sup>13</sup> 下院は、上院の 1996 年電気通信法案に限りなく似ている法案を可決した (141 Cong. Rec. H8505 (daily ed. Aug. 4, 1995) (recorded vote) 参照)。議会の上下両院は、下院と上院の法案の違いを調整するための委員会を最終的に設置したが、上院の法案を調整委員会によって修正する形で通過させた。

非公式な調査 議会は、通信品位法の審議開始時に、1995 年に出版されたジョージタウン・ロー・ジャーナル (Georgetown Law Journal) の「インターネット上のポルノグラフィのマーケティング：40 の国、州、領土における 2000 の都市で 8500 万回消費者にダウンロードされた 917,410 の画像、描写、短編小説、アニメーション (Marketing Pornography on the Information Superhighway: A Survey of 917,410 Images, Descriptions, Short Stories, and Animations Downloaded 8.5 Million Times by Consumers in Over 2000 Cities in Forty Countries, Provinces, and Territories)」という論文に期待していた (筆者のマーチン・リム (Martin Rimm) の名からリム・スタディー (Rimm Study) とも呼ばれる) <sup>14</sup>。本論文は、議場答弁と議会討論において引用され、議会討論の会議録において <sup>15</sup>、議会は、このアンチポルノグラフィ法を裏付けるための事実に基づいたデータであるとした <sup>16</sup>。論文は、インターネット上の約 100 万件の「露骨な性表現の画像、描写、短編小説、フィルム」の調査を通して、保存されたデジタルの画像の 83.5% はポルノグラフィックだったということを明らかにしたという <sup>17</sup>。しかし、同論文は、法案審議の際、方法論の不備、倫理的問題点、盗作の可能性など痛烈に揶揄された <sup>18</sup>。そして同論文は「完全にファンタジー」だと言われ <sup>19</sup>、最終的に議会に放棄された。議会は、同論文がポルノグラフィとサイバー空間についての唯一の包括的調査だという見解の立場から、他の研究には注目しなかった <sup>20</sup>。

事件 議会の審議は、上記論文以上に、青少年が偶発的に露骨な性表現メディア (SEM: sexually explicit media) に接触した、または、意図的に SEM に容易にアクセスした幾つかの事案からの影響を受けた。それらの事案には以下が含まれる：

- ・ ネブラスカ州オマハ学区のボーイズタウン (Boys Town) 児童施設の児童が、学校管理者の驚きに反し、テレホンセックスを通してポルノグラフィにアクセスした容疑 <sup>21</sup>。
- ・ 知らないうちに息子が課金制のポルノ電話で 1,384 ドル儲けたという母親の報告 <sup>22</sup>。
- ・ 性的に生々しい会話、写真、アダルト映画の一画面に「ネットサーフィン」がいかにか容易くアクセスできるのかということを経験する警官 <sup>23</sup>。

<sup>14</sup> マーチン・リムは、研究者でも心理学者でもなく、工学部の学部生だった。

<sup>15</sup> 141 CONG. REC. S9019 (daily ed. Jun. 26, 1995) (article in the record, *Cyberporn – On A Screen Near You*)

<sup>16</sup> Robert Cannon, “The Legislative History of Senator Exon's Communications Decency Act: Regulating Barbarians on the Information Superhighway,” 49 FED. COMM. L. J. 51, 54 (<http://www.repository.law.indiana.edu/cgi/viewcontent.cgi?article=1115&context=fclj>) .

<sup>17</sup> Martin Rimm, “Marketing Pornography on the Information Superhighway: A Survey of 917,410 Images, Descriptions, Short Stories, and Animations Downloaded 8.5 Million Times by Consumers in Over 2000 Cities in Forty Countries, Provinces, and Territories,” 83 GEO. L.J. 1849, 1868 (1995) .

<sup>18</sup> Cannon, *supra* note 16, at 54-56.

<sup>19</sup> Mike Godwin, “Journoporn: Dissection of the Time Scandal: The Shoddy Article,” HOTWIRED, Sept. 1995, [https://w2.eff.org/Misc/Publications/Mike\\_Godwin/journoporn\\_godwin.article](https://w2.eff.org/Misc/Publications/Mike_Godwin/journoporn_godwin.article) (last visited Feb. 16, 2016) .

<sup>20</sup> *Cyberporn and Children: The Scope of the Problem, the State of Technology, and the Need for Congressional Action, Hearing Before the Comm. on the Judiciary*, 104th Cong. 104-438, at 2-8 (1995) [hereinafter “*Cyberporn*”].

<sup>21</sup> 140 CONG. REC. S9746 (daily ed. Jul. 26, 1994) (Exon 上院議員の陳述)

<sup>22</sup> Henry J. Cordes, *800-Number Maneuver Evades Phone-Sex Rules*, as cited in 140 CONG. REC. S9746 (daily ed. Jul. 26, 1994) (Exon 上院議員の陳述)

- ・ 青少年が集団レイプ、痴漢、去勢、猥姦によって犠牲になっていることを含む「凄惨な」話や画像に簡単にアクセスできたことについての記者の話<sup>24</sup>。
- ・ 同性間のアナルセックス、異性間や同性間の性交に関する画像のダウンロードに誘惑された10歳児<sup>25</sup>。
- ・ 息子が「知らぬ間にアダルトポルノ攻めになること」を恐れ、家にインターネットのアクセスを拒否した3人息子の母親<sup>26</sup>。
- ・ ストーカーによってポルノ写真のダウンロードを促され、計画的にターゲットにされ犠牲になった14歳の少女<sup>27</sup>。

<sup>23</sup> 141 CONG. REC. S8091 (daily ed. Jun. 9, 1995) (Exon 上院議員の陳述)。

<sup>24</sup> 141 CONG. REC. S9017 (daily ed. Jun. 26, 1995) (Exhibit 1, *An Electronic Sink of Depravity*, Spectator (Feb. 4, 1995))。

<sup>25</sup> *Id.* at S9019 – S9020 (Exhibit 1, printed in the Record)。

<sup>26</sup> Philip Elmer-Dewitt, *Cyberporn – On A Screen Near You*, Time Magazine, June 1995.

<sup>27</sup> *Cyberporn*, *supra* note 20, at 38-39 (Donelle Gruff の証言)。議会は、関係法案(1995年コンピューターポルノグラフィから児童を保護する法律：S. 892, The Protection of Children from Computer Pornography Act of 1995. 141 CONG. REC. S7918 (daily ed. Jun. 7, 1995) (Sen. Grassley の陳述))を審議している際に本証人を迎えた。本法案は「コンピューターのネットワークを使って、わいせつなポルノ資料を児童に意図的、または、無謀に伝達することを犯罪と見なし、この手の活動を知りながらその活動が続くことを許しているアクセスプロバイダーも犯罪と見なす(141 CONG. REC. S7922)」。同法案は、以下 18 U.S.C. § 1464 を改正しただろうと考えられるが、S. 892 は上院に提出されたが、可決も成立もしなかった：

**リモート・コンピューター設備経営者、通信サービスプロバイダー、電子掲示板サービスプロバイダーによる伝達** 資料の特性の知識を持ったリモート・コンピューター設備経営者、通信サービスプロバイダー、電子掲示板サービスプロバイダーが、認知の上で (A) リモート・コンピューター設備、電子通信サービス、電子掲示板サービスの経営者が、18歳以下の人にわいせつな資料が含まれているコミュニケーションを提供、または、伝達することを試みる、または、(B) リモート・コンピューター設備、電子通信サービス、電子掲示板サービスから 18歳以下の人にわいせつな資料が含まれているコミュニケーションが伝達されることを生じさせる、許可する、提供する、または、そうしたことを試みることは、本法律のもとで罰金、5年以下の懲役、または、その両方に処する (§ 1464 (b) (2) (A) and (B))。

**わいせつな資料を未成年に伝達するアクセスの許可** リモート・コンピューター設備経営者、通信サービスプロバイダー、電子掲示板サービスプロバイダーの管理下で、リモート・コンピューター・サービス、電子通信サービス、電子掲示板サービスの使用を故意に許可し、認知しつつ無謀にもわいせつな資料を別のリモート・コンピューター・サービス、電子通信サービス、電子掲示板サービスから 18歳以下の人に伝達する、すべてのリモート・コンピューター設備経営者、通信サービスプロバイダー、電子掲示板サービスプロバイダーも 1万ドル以下の罰金、2年以下の懲役、または、その両方に処する (§ 1464 (b) (2) (A) and (B))。

- ・ インターネット上のサーバーセックスに参加する誘いを友達とうけた 13 歳児<sup>28</sup>。
- ・ 12 歳と 14 歳の息子が親が知らない間にプライベートチャットを通して「人間と動物が恐ろしい性活動に参加している」サーバーポルノを集めていたことを発見した後、インターネットの接続を中止した母親と医師<sup>29</sup>。
- ・ 「レイプ、近親相姦、児童ポルノの交換、ヘイトクライム、その他の可能な（時に不可能な）全ての性行動」などの道義に反した空間にインターネットがいかにアクセスしやすいかを示した調査ジャーナリスト。ジャーナリストは更に、ポルノグラフィーが承諾していないのに送られてきたことやオンラインのメンバーは児童をターゲット、または、誘惑させる名前をあえて使用していることを証言した<sup>30</sup>。

**公聴会の証言** 議会は関連事項の公聴会において、非営利アドボカシー団体イナフ・イズ・イナフ（Enough is Enough）のディ・ジェブセン（Dee Jepsen）氏をはじめとする数人の証人から、影響力のある証言を得た。ジェブセン氏は、現代ポルノの入手可能性や有害性の詳細を証言した<sup>31</sup>。ジェブセン氏によると、テレビ番組プライムタイム（Prime Time）は、10 歳以下の児童が露骨な性表現資料に絶えず接触していることから「セクシュアライズド（sexualized）」しているということを送った<sup>32</sup>。更に彼女は、「臨床研究や人生経験は、ポルノグラフィーが道徳意識を麻痺させ、道徳観の成長を阻害し、反社会行動を促進することを証明している」と証言したが、彼女は参考にした研究資料を引用しなかった。ジェブセン氏はまた、ポルノグラフィーが有害で破壊的だとする具体的内容を証言したが、その内容の引用元も提示していない。

**インタビューおよびタウンホール・ミーティング** 議会は、通信品位法の審議中に開催されたインタビューとタウンホール・ミーティングからも影響を受けた可能性がある。ある上院議員は、ジャーナリストの幼い娘がコンピューター調査中に意図せずに簡単に「驚くべき」画像に触れたことを報告したニュースのインタビューについて証言した<sup>33</sup>。同上院議員は、児童とインターネットポルノの間の制限の不足について「沢山のインタビューをうけ、関連する資料を読んでいる」ということ、またこの状況について、「沢山の人」にそのことを話したと証言した<sup>34</sup>。

**対話型ワーキンググループ** 議会は、対話型ワーキンググループの報告書も考慮した。対話型ワーキンググループは、オンラインの露骨な性表現メディアに児童がアクセスすることについて、政策の視点から調査することを民間の作業グループに委託することで実施された。しかし、その調査は、性表現が青少年に与える影響に関する考慮も発見もしていなかった<sup>35</sup>。

<sup>28</sup> *Cyberporn, supra* note 20, at 39-40 (Patricia Shao の証言)。

<sup>29</sup> *Id.* at 41.

<sup>30</sup> *Id.* at 55-67 (Barry F. Cummins の証言)。

<sup>31</sup> *Id.* at 112-116 (Dee Jepsen の証言)。

<sup>32</sup> *Id.* at 113 (Dee Jepsen の証言)。

<sup>33</sup> 141 CONG. REC. S8088 (daily ed. Jun. 9, 1995) (Exon 上院議員の陳述)。

<sup>34</sup> *Id.*

<sup>35</sup> 対話型ワーキンググループは以下 4 つのポイントを検討した。(1) 全米情報基盤 (National Information Infrastructure) の規制にかかる一般政策課題、(2) 子供が不適切なオンライン資料にアクセスすることを親が制限するために今日入手可能なソフトウェアとサービス、(3) わいせつ罪、児童ポルノ、オンラインハラスメントに関する刑法の現状、(4) 対話型媒体におけるわいせつ罪に関して提案された法律が言論の自由、報道の自由、個人のプライバシーに及ぼす脅威。ワーキング

独自に編集した資料 議会は、有権者から送られてきた写真やその他の資料をまとめた「ブルー・ブック (Blue Book)」とよばれる「インターネット公害」を説明した資料集からも影響を受けたと考えられる<sup>36</sup>。資料集は、多くの議員に活用されていたと報告されている<sup>37</sup>。

メディアのレポート、証言、陳述、インタビュー、タウンホール・ミーティング、独自の「研究」は、以下のとおり、通信品位法の本文の基礎を形成した。：

**一般的な禁止法** 電気通信機器を用いた州間、または、海外との通信において、認知しつつ、わいせつ、または、児童ポルノの (i) 作成、創造、勧誘、そして、(ii) すべてのコメント、要望、提案、申請、表現、その他の通信の伝達を受信者が 18 歳以下だということを認識しながら開始したすべての者は、通信開始者が電話や通信をしたかどうかを問わず...合衆国法典 18 章のもとで罰金、2 年以下の懲役、または、その両方に処する (47 U.S.C. § 223 (a) (1) (B))。

**商業目的の禁止法** (A) 合衆国内で、18 歳以下の人、または、対象者の承諾なしに、商業目的でわいせつな通信を、通信の電話をしたかどうかを問わず、電話を使い (直接、または、録音機を通して) 行う、または、(B) 副項 (A) によって禁止されている活動のために電話設備を自身の管理下で認知しつつ許可するすべての者は、5 万ドル以下の罰金、または、6 ヶ月以下の懲役、または、その両方に処する (47 U.S.C. § 223 (b) (2))。

(b) 電話でのわいせつ行為 (商法、47 U.S.C. § 223 (b))

この法律は、特に青少年に配慮したものではないが、全てのアメリカ市民を保護するためのものであるが、露骨な性表現資料の接触から青少年を効果的に保護するものである。本法律は 1934 年通信法の条項で、1996 に改正された通り、商業目的でわいせつな伝達を行う電話の使用や電話の使用を承諾することを犯罪とする。法律の詳細は下記の通り：

---

グループは、4 つの主要な結論を特定した「対話型媒体における親のエンパワメント、児童の保護、言論の自由 (Parental Empowerment, Child Protection, and Free Speech in Interactive Media)」という報告書を発行した。そして、結論として、第 1 にインターネットの内容の規制の拡張は「対話型媒体の発展に破壊的な影響を与えるかもしれない」ということ、第 2 に既存の法律はわいせつ罪、児童ポルノ、オンラインハラスメントを起訴し罰する際に適切だということ、第 3 に不適切なオンライン資料に児童がアクセスすることを親が予防するための技術が存在しているということ、そして最後に「わいせつなものを対話型媒体から禁止や規制するための努力は、憲法の重大な脆弱化となりえる」ことをあげた (Cyberporn, *supra* note 20, at 128-29 (letter from Jerry Berman, Coordinator, Interactive Working Group, dated Jul. 24, 1995))。Leahy 上院議員は、1996 年電気通信法と通信品位法に積極的に配慮された報告書を上院の議員に提出した (141 Cong. Rec. S10484 (daily ed. Jul. 21, 1995)) (“Report of Interactive Working Group on Parental Empowerment, Child Protection, and Free Speech in the Interactive Media”)。

<sup>36</sup> 141 CONG. REC. S8330 (daily ed. Jun. 14, 1995) (Exon 上院議員の陳述)。

<sup>37</sup> ブルー・ブックは、Exon 上院議員の同僚に「圧倒的な」数引用された (Steven Levy, *No Place for Kids? A Parent's Guide to Sex on the Internet*, NEWSWEEK, July 3, 1995)。

(A) 米国内で、電話を通して(直接、または、録音機器を通して)、わいせつな連絡を商業目的で、当人が電話をかけたかどうかを問わず、誰かにとる、または、(B) (A) 項で禁止されている活動のために、当人の管理下で電話設備の使用を認知しつつ許可するすべての者は、合衆国法典 18 章のもとで罰金、または、2 年以下の懲役、または、両方に処する(47 U.S.C. § 223 (b))。

## (2) 未成年にわいせつな情報を送るためのインターネット利用の規制法

### (a) インターネット全般(COPA 法、47 U.S.C. § 231)

1997 年、最高裁判所は Reno v. ACLU において、通信品位法の改正により通信の権利の保護を侵すという理由から無効とした<sup>38</sup>(521 U.S. 844 (1997))。裁判所は、通信品位法の主要な政策は、違憲だとした。議会は、改正法が無効になったことから、通信品位法の欠点を修正するために、即座に法案の書き直しに着手した<sup>39</sup>。

1998 年 4 月 30 日に下院は、1998 年児童オンライン保護法案(COPA 法: Child Online Protection Act of 1998)を提出した。児童オンライン保護法は、児童に危害を与えるインターネット商品の販売業者が 17 歳以下の個人のアクセスを制限することを必要としたもので、1934 年通信法(Communications Act of 1934)を改正する内容となっていた。同法は、インターネット上で児童に危害を与える資料へのアクセスを削減させる方法についての研究も定めた。この研究が、前述の「青少年、ポルノ、インターネット」という米国学術研究会議がクリントン大統領のもとで実施したものである。旧法と同様に、児童オンライン保護法は、より広義な法案の補填的対策となり<sup>40</sup>、1998 年 10 月 21 日に法律として成立した。児童オンライン保護法は、有害な情報の販売者に「児童に簡単に利用されないように警告メッセージを検討実施する」ことを義務付けた<sup>41</sup>。

### 制定の理由

児童オンライン保護法の整備にあたって、議会は通信品位法とは違い、委員会報告書を発行した。報告書は、児童によるインターネットの利用、児童に有害なインターネット情報、児童に有害な露骨な性表現への接触に対する懸念について、詳細に記載するとともに、児童を保護することへの議員の強い関心を記した。しかし、前回と同様に議会は、青少年と露骨な性表現に関する研究で影響

---

<sup>38</sup> 本法律に裁判所が下した判決は、議会の審議に影響を与えた研究とは関係ない。同法律は、憲法や判例の解釈によって保証された言論の自由の権利を侵害しているとされた。

<sup>39</sup> 通信品位法の大幅な欠点を修正するために、議会は(1)未成年を 18 歳ではなく 17 歳以下とし、(2)その範囲を全てのインターネットではなく WWW(World Wide Web)に限定し、(3)禁止事項を全てのウェブサイトではなく商業目的のウェブサイトのみ適用した。曖昧さの欠点を改善するために、議会は「未成年に有害な」資料の内容を厳密に定義した。それは(1)未成年にとって性的な興味をそそるためにデザインされたものと現代のコミュニティスタンダードが適用できる一般的な人が判断し、(2)性的行動や接触を描写し性器をみだらに映し出し、未成年にとって明らかに攻撃的で、(3)全体を通して未成年にとっての文学、芸術、科学的価値が著しく欠如している資料とした(H.R. REP. NO. 105-775, at 5. 参照)。

<sup>40</sup> 1998 年児童オンライン保護法は、H.R. 3783 として始まったが、最終的に 1999 年一括統合緊急追加予算割当額法(H.R. 4328)の XIII と XIV に統合された。

<sup>41</sup> H.R. REP. NO. 105-775, at 6-7.

を受けたものを明示しなかった<sup>42</sup>。そして議会は、法整備に最も影響を与えた資料として、幾つかの非学問的資料を引用した。

議会は成人のインターネット利用率を把握するために、ニールセン・メディア研究 (Nielsen Media Research) を指定。ニールセン・メディア研究によると、アメリカでインターネットを利用している成人は約 7020 万人だった<sup>43</sup>。議会は、児童のインターネットの利用率を把握するために、連邦取引委員会議長のロバート・ピトフスキー (Robert Pitofsky) による専門家証言を考慮した。ピトフスキー氏は、ウェブサイトを引用し、児童のインターネット利用率は前年に比べて約 2 倍となる「ほぼ 160 万人」となっていると報告した<sup>44</sup>。議会は、「78%の公立学校がインターネットのアクセスを持っている」という 1997 年の教育省の調査も審理した<sup>45</sup>。

議会は有害なインターネット情報を評価する際にも、やはり記事と証言に最も深く影響を受けていたと考えられる。議会は、1996 年 1 月 10 日のロイター金融サービス (Reuters Financial Services) による「ネット情報の半分は児童に不適當 (*Half of 'Net Content Said Unsuitable for Children*) 」と 1998 年 4 月のアップサイド出版社 (Upside Publishing Company) による「ネットの汚いささやかな秘密：セックスセールス (*The Net's Dirty Little Secret: Sex Sells*) 」という 2 つの記事を参考にした。また、メディア教育センター (Center for Media Education) 所長のキャサリン・モンゴメリー氏 (Kathryn Montgomery) の専門家証言も参考にした。モンゴメリー氏によると、「児童には、大人に対する分析能力と判断が不足しているため、(オンライン) 広告に特に脆弱だと研究は実証している」<sup>46</sup>。モンゴメリー氏は、同様の主張を証言時に何度か行ったが、どの文献を引用したのかについては言及していない。

露骨な性表現資料への接触が児童にとって有害であるかを判断する際に、議会は、特にグレー・ブルック博士 (Dr. Gary Brooks) による「グラビアシンドローム (*The Centerfold Syndrome*) 」、ディ・ジェブセン氏の過去の証言、心理学者マリー・アン・レイディン (Mary Ann Layden) による新たな証言に影響を受けたと考えられる。報告委員会は、独自にレビューした全ての研究について、引用元を明記していない。

グレー・ブルック博士の証言を引用しつつ、レビュー委員会は以下を報告した<sup>47</sup>：

児童の性的発達には、児童期に徐々に進む。ポルノグラフィーへの接触は、児童の性的視点を性的活動の成人に対する情報を提供することを通して形成させる。しかし、ポルノグラフィーから提供される情報の種類は、正常な性的視点を児童に提供しない。教育や家庭の場で提供される学びとは違い、ポルノグラフィーへの接触は、児

---

<sup>42</sup> 議会は、調査研究について不明瞭な引用しか行わなかったが、検討過程に影響した特定の研究については引用した。それは、ニールセン・メディア研究の研究成果である成人のインターネットの使用傾向についてのことで、同研究を引用して議会は「7020 万人の成人がアメリカでインターネットを使用している」と大まかに報告した (H.R. REP. NO. 105-775, at 9)。

<sup>43</sup> *Id.*

<sup>44</sup> *Id.*

<sup>45</sup> *Id.*

<sup>46</sup> *S. 2326, Children's Online Privacy Protection Act of 1998*, 105th Cong. 105-1069, at 34 (1998) (Dr. Kathryn Montgomery の陳述)。

<sup>47</sup> H.R. REP. NO. 105-775, at 11.

童の健全で適切な性的成長という目標の逆効果をもたらす。それは、指導や助言なしに教え、自分や周囲の大人と子供の身体や性についての画像のメッセージを通して、児童の考え方を氾濫させる<sup>48</sup>。

委員会はまた、通信品位法についてのディ・ジェブセン氏の陳述を引用し、「研究の主な内容」として「ポルノグラフィーは姿勢や価値観に大きな影響を与え、その影響は未成年にとって明らかに有害だ」と大まかにまとめた<sup>49</sup>。前述の通り、ジェブセン氏は彼女の証言の中で、研究に関して一般的に述べただけで、研究名を明示していない。

マリー・アン・レイディン博士の証言も、議会の児童オンライン保護法の審議において影響を与えたと考えられる。レイディン博士は、性暴力治療の専門家で<sup>50</sup>兄妹グループに関する彼女の経験を証言した。父親のポルノグラフィーを定期的に消費している兄が12歳の時、女性の「体は娯楽のために消費される性的な肉体」と信じて<sup>51</sup>、8歳の妹にセックスを要求し、その後、兄は妹を未青年期にわたっていたが、兄はポルノグラフィー中毒の十代を過ごし、ポルノグラフィー中毒の大人になった。「子供として(彼が)見たポルノグラフィーは、彼に性について誤った教育をし、性についての病的な視点を与えた<sup>52</sup>」。レイディン博士は13年間の経験をもとに、彼女はプレイボーイ、ペントハウス、ハスラー(Playboy, Penthouse, Hustler)などの非暴力的なポルノグラフィーの雑誌を含め、ポルノグラフィーが重大な要因となっていない性暴力のケースをひとつも診ていないと証言した。レイディン博士によると：

「対象者がポルノグラフィーを見ることで、信念に大きな変化が生まれることを研究は発見しています。これらの信念の変化は、ポルノグラフィーのゆがみ(pornography distortion)と私たちが呼ぶ精神疾患です。精神医学的にも、病的となる異常な性行動が、普通の性行動より一般的だと信じるようになってしまいます。彼らは、動物とのセックス、セックスと暴力を混ぜること、セックスのために支払うこと、集団でセックスをすることなどが一般的で普通の行動だと考えるようになってしまうのです。彼らは、他者を傷つける行動を許容するようになり、例えば、児童にポルノグラフィーが制限されるべきだという信念も減退します。児童にポルノグラフィーを見せるのは、性的な虐待です。ポルノグラフィーを見ることは、このような性の形が許容されうる環境を作り出してしまいます<sup>53</sup>。」

レイディン博士はこれらの結果を示す研究に言及したが、引用はしなかった。こうした記事、証言、陳述への信用にもとづいて、議会は、1998年児童オンライン保護法を整備した。その内容は、以下の通り：

---

<sup>48</sup> *Id.* (Dr. Gary Brooks, THE CENTERFOLD SYNDROME: HOW MEN CAN OVERCOME OBJECTIFICATION AND ACHIEVE INTIMACY WITH WOMEN (Jossey-Bass, Inc. 1995)). 本書は研究ではなく、性雑誌のグラビアでほかされた「女性の身体を連想する男性のパターン」について名づけられた「グラビアシンドローム(Centerfold Syndrome)」という造語の疾患についての原稿だ(Brooks, at 1-2.)

<sup>49</sup> H.R. REP. NO. 105-775, at 11.

<sup>50</sup> *Protect Children*, supra note 2, at 55-57 (Mary Anne Layden の陳述, Center for Cognitive Therapy, Department of Psychiatry, University of Pennsylvania).

<sup>51</sup> *Id.* at 55.

<sup>52</sup> *Id.*

<sup>53</sup> *Protect Children*, supra note 2, at 56.

ワールドワイドウェブ（WWW: World Wide Web）を用いた、州間、または、海外の商取引において、未成年に有害な資料を含む、未成年に入手可能な商業目的の通信を、資料の特性を知り、認知しつつ行うすべての者は、5万ドル以下の罰金、6ヶ月以下の懲役、または、両方に処する（47 U.S.C. § 231（a）（1））

(b) 対話型コンピューターサービス（通信品位法、47 U.S.C. § 223）

1996年通信品位法は、対話型コンピューターを通してわいせつな資料を送ることを禁止した以下の法律も制定した。

**18歳以下の人への資料の送信、または、表示**（1）州間、または、海外との通信において、認知しつつ（A）対話型コンピューターサービスを利用して18歳以下の特定の人や人々に送る、または、（B）通信者が電話や通信を開始したかどうかを問わず、すべての対話型コンピューターサービスを利用して18歳以下の人が入手できる、わいせつ、または、児童ポルノのすべてのコメント、要望、提案、申請、表現、その他の通信を表示する、（2）（1）項において禁止された活動をその人が使用することを規制していることを認知しつつ、そのような活動に使われることを意図したすべての電子通信設備を許可するすべての者は、合衆国法典18章のもとで罰金、または、2年以下の懲役、または、その両方に処する（47 U.S.C. § 223（d））。

(c) 図書館でのインターネット検索（CIPA法、20 U.S.C. § 9134）

2000年児童インターネット保護法（CIPA法：The Child Internet Protection Act of 2000）は、「アメリカの児童がインターネットの使用時に、わいせつな資料、児童ポルノ、その他の未成年に不適切だと見なされる資料に接触すること」から保護するための議会の3度目の試みだった<sup>54</sup>。児童インターネット保護法は、図書館や学校がインターネット使用可能なコンピューターにブロックやフィルターをかけるプログラムをインストールするための特別資金を得ることを定めている。成人の利用者には、わいせつ物や児童ポルノをブロックやフィルターしなければならない。未成年には、わいせつ物や児童ポルノや未成年に有害な資料をブロックやフィルターしなければならない。

制定の理由

議会は、児童インターネット保護法の審議を記録した報告書を発行している。審議の中で、議会はインターネットを通じた児童の搾取に関する幾つかの主要な問題について検討した。その問題とは、露骨な性表現資料のオンラインでの入手可能性、有害な資料への児童の接触、オンラインの児童ポルノ、憎しみを拡散するツールとしてのインターネット、フィルタリング技術、そして、リスクの規制と児童を危害から守るという最初の修正案の役割だった。

議会は、ニュースとメディアのレポート、証言、研究報告書という順で影響を受けた。しかし、前述の法案とは違い、ニュース記事は、特定の危害を与えた事件を提示したわけではなかった。それらは、議会に児童へのリスクを提示するもの、つまり露骨な性表現資料が児童に有害かどうかという学術研究の代わりに扱われた。ある記事は、ポルノグラファーが児童に露骨な性表現資料を見るようにたぶらかすことが増えてきているとしている<sup>55</sup>。彼らは、子供の間で有名な「ウォーター・

<sup>54</sup> CHILDREN'S INTERNET PROTECTION ACT, S. REP. NO. 106-141, at 1（1999）。

<sup>55</sup> S. REP. NO. 106-141, at 3（FORTUNE, "The Erotic Allure of Home Schooling," Sept, 8, 1997）。

ベイビー（water baby）」というおもちゃの名前などでウェブサイトを魅力的に表現し、最終的には露骨な性表現画像を表示する。こうした記事を信用して、議会は「子供や児童を含む多くの人々は、ポルノグラフィーを通してセックスについて学び、それが彼らの信念や姿勢や期待を形成する...暴力的で、虐待のようで、下品なポルノグラフィーは、一般的で許容できる習慣以外の信念をも誘導する可能性がある<sup>56</sup>」と結論付けた。

前述の法案の審議と同じように、議会は証言にも頼っていたと考えられる。議会は、1998年2月10日、1999年3月4日、1999年5月20日に、児童をインターネットのポルノグラフィーから保護する必要性について、本法案や類似する法案のための公聴会を開いた<sup>57</sup>。議会は、証言人とアドボカシー団体、法執行機関、精神衛生の専門家、テクノロジーの専門家、教育の専門家、メディア関係者、その他の議員の陳述を得た。危害についての問いや報告書について、議会は再度、マリー・アン・レイディン博士の証言を得た。これはレイディン博士が、議会の前に児童オンライン保護法案の公聴会に証言したことを思い起こさせる。議会は、レイディン博士の発言を引用して、ポルノグラフィーへの接触が、自然な発達を妨げ、病的な行動が普通で社会的に認められるということや、女性の身体が男性の娯楽のためにあるということ信じさせてしまおうとした<sup>58</sup>。更に、「匿名（anonymity）、行動の模範人（role models of behavior）、覚醒（arousal）の組み合わせが、児童の反社会的行動を刺激するための環境を創出する有力な3つの要因で、インターネットのウェブサイトはその3つをまさに提供している。」と研究は示唆していると報告した<sup>59</sup>。レイディン博士の以前の証言と同様に、彼女は特定の研究を参考資料として明示しなかった。

議会は、オンラインの露骨な性表現資料と児童ポルノについて報告するために、3つの研究報告資料も使用した。それらは実質的なものではなく統計的で、アメリカの公立の学校の数（約8万）、インターネットに接続している公立学校のパーセンテージ（89%）、憎しみ・差別・暴力・武器・殺人や自殺・アダルトコンテンツに関する新たなインターネットページの週毎の出現数、という3つの内容についての報告であった。議会は、独自に研究を引用する一方で、それらはどれも性表現資料が青少年に与える影響と実質的に関係するものではなかった<sup>60</sup>。

議会の結果定められた児童インターネット保護法において、以下の場合以外の資金は、認定された図書館で使用できないこととなっている：

（A）未成年のための技術的保護対策の業務として、インターネットアクセスのある全てのコンピューターをわいせつな視覚的描写；児童ポルノ；未成年に有害な資料のアクセスから保護し、未成年がコンピューターを使用する際にその技術的保護対策を実施し、（B）インターネットアクセスのある全てのコンピューターに技術的保護対策を実施し、それらのコンピューターをわいせつな視覚的描写；児童ポルノのアクセスから保護し、それらのコンピューターの使用時に技術的保護対策を導入

<sup>56</sup> *Id.* (Neil Postman, *The Disappearance of Childhood*).

<sup>57</sup> 一般的に以下参照 *Internet Indecency*, 105th Cong. 105-910 (1998); *S. 97, The Children's Internet Protection Act*, 106th Cong., 106-603 (1999); *S. 97, The Children's Internet Protection Act*, 106th Cong., 106-828 (1999).

<sup>58</sup> S. REP. NO. 106-141, at 3 (同条項に関する1999年3月4日の公聴会の前 Mary Anne Layden 博士の証言を引用)。

<sup>59</sup> *Id.* (同条項に関する1999年3月4日の公聴会の前 Mary Anne Layden 博士の証言を引用)。

<sup>60</sup> *Id.* at 2, 5.

するというインターネット安全ポリシーを持つ図書館（20 U.S.C. § 9134 (f) (1)）（公立学校に対しても同様の法律を設けている、47 U.S.C. § 254 (h) (5) (B) 参照）。

(d) ドメイン名（PROTECT 法、18 U.S.C. § 2252B）

2003 年児童搾取防止のための起訴方法などの改正法（PROTECT Act : The Prosecutorial Remedy and Other Tools to End the Exploitation of Children Today Act of 2003）は、2003 年 4 月 10 日に上下両院を通過し<sup>61</sup>、4 月 30 日に大統領が署名した。本法律の制定前に、最高裁判所は、幾分似たような対策を曖昧で適用範囲が広すぎることから無効としていた。そこで本改正法は、児童ポルノと「児童にわいせつ、または、ポルノグラフィックな資料を提供する新しい違反を」創出することの定義を制限するという、議会の治療的反応だった<sup>62</sup>。同改正法は、自慰行為や興奮期の男性器の状態を描写する有害な資料を見るように未成年にしむけるような誤解されやすいインターネットのドメイン名を使用することを犯罪とした。改正法は、「児童ポルノ犯罪を首尾よく起訴するという政府の能力を回復させるため」に成立した<sup>63</sup>。

### 制定の理由

本改正法の審議の際、議会在青少年とポルノグラフィーの研究について考慮したということは明示されていない。興味深いことに、議会は同改正法の必要性を正当化する際に、露骨な資料を児童に接触させることの危険性について、少ししか触れていない。議会は「未成年の心身の福利を保護することは切実だ<sup>64</sup>」ということにもとづいて、ポルノグラフィーの実質的な描写と実際の参加が、児童に与える影響を配慮した。上下両院議会の委員会は、それぞれの法案に対する公聴会を開いたが、特定の影響力のあった出来事については、委員会報告書に明示していない。法案の詳細は、以下の通り：

インターネットで未成年に有害な資料を見せるように未成年を仕向ける目的で、誤解を招くインターネットのドメイン名と認知しつつ、それを使用するすべての者は、本法の下での罰金、または、10 年以下の懲役、または、両方に処する（18 U.S.C. § 2252B (b)）。

本章の意味において、「未成年に有害な資料」とは、裸、セックス、排出などで構成される文脈の関連性において、全体的に、(1) 未成年の性欲に圧倒的にうったえかけ、(2) 成人のコミュニティーの一般的な基準に照らし合わせると、未成年にとっての適切な資料としては、全体的に明らかに攻撃的で(3) 未成年にとっての文学、

<sup>61</sup> See 149 CONG. REC. H3075-76 (daily ed. Apr. 10, 2003) (recorded vote); 149 CONG. REC. S5136-37 (daily ed. Apr. 10, 2003) (recorded vote).

<sup>62</sup> CHILD OBSCENITY AND PORNOGRAPHY PREVENTION ACT OF 2002, H. REP. 107-526, at 8 (2002) (H.R. 4623) [hereinafter “COPPA”]. 上下両院は、最終投票の前に調和させなければならない同一ではないが類似した児童保護法案を通過させた（THE PROTECT ACT OF 2003, S. REP. 108-2, at 3 (2003) (S. 151)）。両議会は、全ての違いを調整させるべく調整委員会を設置した（PROTECT ACT, H. R. REP. 108-66 (2003) (Conf. Rep.))。その結果できたのが、上院の法案と認識されているが、ここで議論されている PROTECT 法だ（S. 151.）。

<sup>63</sup> *Id.*

<sup>64</sup> COPPA, *supra* note 62, at 12.

芸術、政治、科学的価値が著しく欠如している全ての情報である（18 U.S.C. § 2252B（d）.）。

(e) ソースコード（アダム・ウォルシュ法、18 U.S.C. § 2252C）

2006年アダム・ウォルシュ児童保護安全法（アダム・ウォルシュ法：Adam Walsh Act：The Adam Walsh Child Protection and Safety Act of 2006）は、2006年7月20日に上院において修正案として通過し<sup>65</sup>、7月27日に法律として成立した。本法律は、「児童に対する性暴力の蔓延に対処するための包括的な法案」として通過した<sup>66</sup>。

#### 制定の理由

本法律の必要性を正当化するために、議会は研究ではなく、司法省が出版したファクトシートを引用した。司法省は、「青少年（10歳～17歳）の5人に1人は、オンライン上で望まない性的な勧誘を受けている<sup>67</sup>」と報告している。議会は、常習犯と性犯罪者に関する報告書、ポリグラフの調査に関する未特定の研究、児童の性的虐待の報告<sup>68</sup>、連邦性犯罪者登録関連法（federal sex offender registry laws）の不足についての行方不明者および搾取された子どもたちのためのセンター（National Center for Missing and Exploited Children）による報告書<sup>69</sup>、死刑に関する司法省の研究<sup>70</sup>などの幾つかの研究と報告書を影響力のあるものとして引用した。しかし、露骨な性表現資料への青少年の接触に関する問題については、いずれも取り扱っていなかった。

同法案を審議する際、議会は「性犯罪者や常習犯に青少年が殺人、誘拐、強姦された悲惨な攻撃」と表現されている4つの事件について検討した<sup>71</sup>。それらは以下の通り：

---

<sup>65</sup> 152 CONG. REC. S8012, S8031（daily ed. Jul. 20, 2006）（recorded vote）；152 CONG. REC. H5730-31（daily ed. Jul. 25, 2006）（recorded vote）。

<sup>66</sup> 2005年児童安全法（CHILDREN'S SAFETY ACT OF 2005, H. REP. 109-218, at 20（2005）[hereinafter "CHILD SAFETY ACT"]. 2006年アダム・ウォルシュ児童保護安全法は、2005年児童安全法（H.R. 3132）などの幾つかの有害犯罪削減法案の寄せ集めだった（REPORT ON THE ACTIVITIES OF THE COMMITTEE OF THE JUDICIARY OF THE HOUSE OF REPRESENTATIVES DURING THE ONE HUNDRED NINTH CONGRESS, H. REP. 109-749, at 167（2007））

<sup>67</sup> CHILD SAFETY ACT, *supra* note 66, at 22（citing U.S. Department of Justice Office of Justice Programs – Office of Juvenile Justice and Delinquency Prevention Fact Sheet, *Highlights of the Youth Internet Safety Survey*（Mar. 2004）, <https://www.ncjrs.gov/pdffiles1/ojjdp/fs200104.pdf>（last visited Feb. 10, 2016））。議会は、ファクトシートのみ relied upon に見えるが、司法省のまとめは実は2000年に出版されたニューハンプシャー大学の研究に基づいていた（*Online Victimization: A Report on the Nation's Youth*, and written by David Finkelhor and others. Finkelhor, D., Mitchell, K.L., & Wolak, J.（2000）*Online Victimization: A Report on the Nation's Youth*, Crimes Against Children Research Center, <http://www.unh.edu/ccrc/pdf/jvq/CV38.pdf>（last visited Feb. 10, 2016））。しかしながら、この研究自体は議会の報告書のどこにも引用されていなかった。ファクトシートは、議会に最も影響を与えたデータだったと考えられる。

<sup>68</sup> CHILD SAFETY ACT, *supra* note 66, at 22-23

<sup>69</sup> *Id.* at 25.

<sup>70</sup> *Id.* at 39.

<sup>71</sup> *Id.* at 20.

- ・ フロリダ州で生き埋めにされた 9 歳のジェシカ・ジュンスフォード (Jessica Junsford) の誘拐、レイプ、殺人事件
- ・ フロリダ州の 13 歳のサラ・ルンド (Sarah Lunde) の殺人事件
- ・ アイオワ州のジェット・マー・ゲイジ (Jetseta Mare Gage) の性犯罪者による殺人事件
- ・ アイダホ州のアシタとディラン・グローン (Ashta and Dylan Grohne) の誘拐とディランとその家族の殺人事件<sup>72</sup>

議会は、これらの事件が青少年の露骨な性表現資料への接触にどのように直接関係しているのかということを示明しなかったものの、事件は望まれないオンライン上の性的な勧誘（意図しない接触）が性搾取事件の発端となっていたことを暗示している。法律の必要性を説明するために、議会は 25% の少女と 10% の少年が成人になる前に性的に搾取され、その問題はオンライン上の性的な勧誘に対する十分な知識を持っていない児童が経験していることで悪化していると報告した<sup>73</sup>。法案は、児童の搾取と性的虐待の複数の変数を取り扱っていたが、議会はその後、露骨な性表現資料への理不尽な接触に関連した以下の文章を起草した：

インターネットで未成年に有害な資料を見せるように未成年を仕向ける目的で言葉、または、デジタル画像を認知しつつ、ウェブサイトのソースコードに組み込むすべての者は、本法の下での罰金と 20 年以下の懲役に処する (§ 18 U.S.C. 2252C (b))。

(3) 未成年にわいせつな情報を送るためのケーブルテレビ・放送メディア利用の規制法

(a) ケーブルテレビ (47 U.S.C. § 532 (j))

議会は 1991 年に、エドワード・マーキー (Edward Markey) 議員によって提出されたケーブルテレビからの未承諾の露骨な性表現映画の暴行からとりわけ児童を保護するための 1992 年ケーブルテレビ消費者保護競争法 (Cable Act : Cable Television Consumer Protection and Competition Act of 1992) を立法化した<sup>74</sup>。本法律は、1992 年 9 月に上下両院を通過した<sup>75</sup>。大統領は法案の拒否権を行使したが、上下両院によって議会在解散する前日に再度通過した<sup>76</sup>。同法律は、1992 年 10 月 5 日に法律として成立した。

制定の理由

以下 2 つの法律の立法経緯は入手できなかったため、ここでは紹介しない。議会は、立法経緯の審議を 1995 年以降からデジタル化しており、本法案は 1992 年に成立しているため、デジタル版の経緯は入手できない。しかし、ワシントン DC にある米国議会図書館からは直接入手できる可能性がある。法律の詳細は、以下の通り：

<sup>72</sup> Id.

<sup>73</sup> Id. at 22.

<sup>74</sup> 138 CONG. REC. S588 (Jan. 29, 1992) (Jesse Helms 上院議員の意見)。

<sup>75</sup> 参照元 138 CONG. REC. H8687 (Sep. 17, 1992) (recorded vote) ; 138 CONG. REC. S14616 (Sep. 22, 1992) (recorded vote) 。

<sup>76</sup> 参照元 138 CONG. REC. H11487-88 (Oct. 5, 1992) (recorded vote) ; 138 CONG. REC. S16676 (Oct. 5, 1992) (recorded vote) 。

本副項の制定日（1992年10月5日）の120日以内に、委員会規則に定められた通り、委員会は、わいせつな番組への児童のアクセス制限を設計した規制を公布しなければならない。そして、副項（h）に従って自発的に禁止していないケーブルテレビの経営者に対して、（A）本項のもとで商業利用のために指定された配信を意図して、番組提供者から特定されるよう、すべてのわいせつな番組を単一のチャンネルに設定することをケーブルテレビの経営者に要求、（B）契約者がそのチャンネルへのアクセスを書面で求めない限り、その単一のチャンネルをブロックすることをケーブルテレビの経営者に要求、そして、（C）委員規則に定められているようなわいせつな番組となる場合は、ケーブルテレビの経営者に番組制作者が報告することを要求しなければならない。

性中心の番組を第一優先サービスとしているすべてのチャンネルで、露骨な性表現成人番組、または、わいせつな番組を提供する際、マルチチャンネルビデオ番組配給者は、該当チャンネルの契約者以外の人があるような番組を受信しないために、十分スクランブルする（周波数を変える）、または、該当チャンネルのビデオと音声を完璧にブロックをかけなければならない...副項（a）の要求にマルチチャンネルビデオ番組配給者が応じるまで、配給者は、多くの児童が見る可能性がある場合、（委員会によって定められた通り）一日の一定時間、そうした番組を提供しないことで、その副項に言及されている番組への児童のアクセスを制限しなければならない（47 U.S.C. § 561）。

（b） ラジオ（わいせつ言語の放送、18 U.S.C. § 1464）

この法律は、ラジオを通したわいせつな資料から、未成年を含む、全てのアメリカ市民を保護するために制定された。本法律はわいせつな番組の放送を禁止する。詳細は、以下の通り：

ラジオ放送を通して、わいせつな言語を音声にした者は、本法律のもとで罰金、または、2年以下の懲役、または、両方に処する。

本調査の対象となっている大部分の連邦法のように、議会は、わいせつな番組の放送の禁止を強制するために連邦通信委員会（FCC：Federal Communications Commission）に指示をした。1991年に議会は同委員会に、午前6時から午前0時以外のみの放送制限を指示した<sup>77</sup>。その後の裁判では、更に午前6時から午後10時の間における放送を制限した。

（4） 未成年にわいせつな情報を送るための郵便と商業利用の規制法

（a） 郵便（Protection法、18 U.S.C. § 1470）

1998年児童性犯罪保護法（Protection法：Protection of Children from Sexual Predators Act of 1998）は、未成年へのわいせつ物の伝達に関する刑事制裁を作った。本法律は、「違法な性活動に参加させる

<sup>77</sup>H.R. 2977のもとで、第102議会は1991年に連邦通信委員会（Federal Communications Commission）に、以下の要求をした。「連邦通信委員会は、わいせつな番組の放送の禁止規制を公布しなければならない（1）深夜12時前に放送を止める公共のラジオ局、または、公共のテレビ局は、毎日午前6時から午後10時、そして、（2）段落（1）に記載されていないラジオ局、または、テレビ局は、毎日午前6時から深夜12時。本副項で定められた規制は、合衆国法典第5編第53条に従って公布されなければならない、本法律の制定の180日以内に確定されなければならない（参照Act Aug. 26, 1992, § 16（b）, 47 USCS § 303 note.と現れる）。」

目的で未成年とインターネット上で連絡を取ることやインターネット上でわいせつ物を未成年に送ること」を禁止している<sup>78</sup>。同法律は、10月に上下両院を通過し、1998年10月30日に署名され法律として成立した。

### 制定の理由

議会は、本法律の審議の際、青少年と露骨な性表現資料に関する研究について考慮したかについて明示していない。実際、議会は、法律の目的をまとめる際、インターネットが児童に与えるリスクについて数値化した研究がないことを取り上げていた。議会は「現在、サイバー空間で被害を受けた児童の数についての評価がない<sup>79</sup>」と報告している。

議会は、この法律の必要性を正当化するための影響を2つ提示している。1つ目は、近年「小児愛者がインターネットを使い、広く宣伝されたニュースアカウントを通して性的な活動を行う目的で児童と会うための誘惑、または、説得を行っていること<sup>80</sup>」だ。議会は、事件の詳細については明示していなかったが「会うことに同意した青少年は誘拐され、児童ポルノのための写真を撮られ、レイプされ、殴られ、奪われ、更に悪いことをされた<sup>81</sup>」ということを一般化した。

議회가挙げた2つ目の影響は、児童への犯罪に関する7つの公聴会で集められた証言だ。1995年9月から1998年4月にかけて、議会は36以上の対象から証言を得、陳述を集めた。「小委員会は、被害者の親、児童安全アドボカシー団体」メディア関係者、法律家、検察、教育者、選出議員、そして「連邦、州、地元の法執行機関から、幼い児童を狙う小児愛者を阻止するための特質、危険性、最も良い方法」の証言を得た<sup>82</sup>。親は議会に対して「誘拐と連続殺人事件の捜査において迅速で効果的な連邦支援の提供」を特に要請している<sup>83</sup>。法執行機関も同様に「捜査に必要なツールの提供と国の児童を狙う個人に裁きを受けさせること」を議会に要請している<sup>84</sup>。

これらの影響を受けて、議会は同法律の草案を作成し、「被害者の親の要望と我々社会の中の最も脆弱なメンバーである児童を含む市民の安全課題を取り扱うための法的処置に応じた」法律が作られた<sup>85</sup>。わいせつ物への接触から児童を保護することに関連したこの法律の詳細は、以下の通り：

メール、または、設備、または、州間、または、海外の商取引の手段を利用して、16歳になっていない他者に、16歳未満だと認知しつつわいせつ物を伝達する、または、伝達しようと試みるすべての者は、本法の下での罰金、10年以下の懲役、または、両方に処する(18 U.S.C. § 1470)。

(b) わいせつ物の郵便(18 U.S.C. § 1461)

---

<sup>78</sup> 参照元 CHILD PROTECTION AND SEXUAL PREDATOR PUNISHMENT ACT OF 1998, H.R. 3494, H. REP. 105-557 (1998).

<sup>79</sup> Id. at 10.

<sup>80</sup> Id. at 12.

<sup>81</sup> Id.

<sup>82</sup> Id. at 13.

<sup>83</sup> Id. at 12.

<sup>84</sup> Id.

<sup>85</sup> Id.

以下の法律は、特に青少年に配慮したものではないが、全てのアメリカ市民を保護するために制定されたもので、通信品位法と同様に、露骨な性表現資料の接触から青少年を保護する効果がある。

以下の法律は、1934年から1955年の間に通過したものであるため、立法過程については1992年ケーブルテレビ消費者保護競争法と同様、米国議会図書館から直接入手することが出来る。ここでは、当時の判例法の解釈から入手できた経緯のみ記載する。

本連邦法によって、議会はアメリカの郵便を通してわいせつな資料を送ることを犯罪とした。同法律は、わいせつ物の出版を禁止するのではなく、郵便を通しての流通を食い止めることを試みている<sup>86</sup>。更に、単に一般的に下品でわいせつな資料だけでなく、知性を「墮落、または、低下させ、劣情を興奮させる」印刷・記述・画像資料を郵送することを禁止した<sup>87</sup>。その詳細は、以下の通り：

すべてのわいせつで下品な記事、事柄、もの、機器、物質；すべてのわいせつで不道徳な使用を意図した...すべての記事、または、デザイン、適応、試みられたもの；すべてのわいせつで不道徳な目的で...計算されたすべての記事、器具、物質、ドラッグ、薬、または、広告、または、描写されたもの；すべてのわいせつで不道徳な目的で...使用されうる、すべての紙、記述、広告、描写、記事、器具、物質、ドラッグ、薬；...は、郵送出来ないものと定められており、郵便局、または、その他の郵送会社から郵便や配達を通して運搬されてはならない。郵便のための郵便物、郵便物の運送、または、本項で定められたすべてのものの配達を認知しつつ、使用するすべての者は...初犯では、本法律のもとで罰金、または、5年以下の懲役、または、両方に処する、それ以降は、本法律のもとで罰金、または、10年以下の懲役、または、両方に処する（18 U.S.C. § 1461）。

(c) わいせつ事案の郵便（18 U.S.C. § 1463）

本法律は、郵便小包に外形上わいせつな資料を見えるようにすること、または、表示することを犯罪とする。18 U.S.C. § 1463の一般目的は、郵便設備を「全ての市民の特性を傷つけるわいせつ物の公表」として使用すること防止することだった<sup>88</sup>。詳細は、以下の通り：

法律によって郵便可能とされるすべてのものの、封筒、または、紙の外側、または、包装紙の表、そして、すべてのポストカードに、わいせつな描写、形容辞、用語、言語を記入、または、印刷、または、印象付ける、または、明らかにするものは、郵便出来ないものであり、郵便事業が従わなければならない規制の下で、すべての郵便局や郵便配達員からも郵便や配達を通して運搬されてはならず、郵便物から回収されなければならない。

本項において、郵送出来ないものと定められているものを認知しつつ、郵便や配達に預ける、または、循環や廃棄、または、循環や廃棄のほう助のために、認知しつつ郵便と同じ形態をとるすべての者は、本法律のもとで罰金、または、5年以下の懲役、または両方に処する。

<sup>86</sup> United States v. Bebout, 28 F. 522 ( N. D. Ohio 1886 ) ; Ex parte Doran, 32 F. 76 ( D. Minn. 1887 ) .

<sup>87</sup> United States v. Males, 51 F. 41 ( D. Ind. 1892 ) .

<sup>88</sup> United States v. Nathan, 61 F. 936 ( N. D. Iowa 1894 ) .

(d) わいせつ物の輸入と運搬 (18 U.S.C. § 1462)

前述の 18 U.S.C. §§ 1461 から 1464 同様に、本法律は 1948 年 6 月 25 日の第 80 議会で制定された。同法律は、州をまたいで、または、国外に、わいせつ物を運搬することを犯罪としている。同法律には、主に 2 つ目的があり、まず議会は、本質として「わいせつに関する考えをやり取りする」あらゆる資料を広めるために使用される州を超えた商売のルートを防止することを試みた<sup>89</sup>。次に議会は、そうした資料の州を超えた商売の運搬を禁止することで、州への支援を提供した<sup>90</sup>。その結果の条項は、以下の通り：

(a) すべてのわいせつで下品な本、パンフレット、写真、動画、フィルム、紙、手紙、文書、印刷物、その他のわいせつな資料、または、(b) すべてのわいせつで下品なレコード録音、放送内容録音テープ、その他の音声を作り出すことが可能な記事やもの、または、(c) 妊娠中絶の発生、または、すべてのわいせつで不道德な使用のために、デザイン、適合、試みがされた、すべてのドラッグ、薬、記事；または、文書、印刷されたカード、手紙、回覧、本、パンフレット、広告、すべての情報を提供する通知を米国内、または、米国の管轄内に持ち込む、または、認知しつつ運送会社、その他の一般的な輸送業者、対話型コンピューターサービスを使用し、州間、または、海外の商業の輸送のために、または、それらを直接、または、間接的に、どこで、どのように、誰が、どのような手段で、それらの文書、事柄、または、ものを入手、または、作成するすべての者は、初犯は、本法律のもとで罰金、または、5 年以下の懲役、または、両方に処する、その後は、本法律のもとで罰金、または、10 年以下の懲役、または、両方に処する。

議会は、1996 年に 1934 年通信法を改正した際、速達便会社やその他の郵送会社、または、対話型コンピューターサービスから、前述に記した違法な資料と知りつつ得る、または、受理することを犯罪とする本法律も改正した。

(5) わいせつな情報の生産と運搬の規制法

(a) 生産と運搬 (18 U.S.C. § 1465)

この法律も青少年を保護するために規制したものではないが、青少年を含む、全てのアメリカ市民を保護するために制定された。この法律は、1934 年通信法の条項で、1996 年に改正された通り、商業のルートを通して、わいせつ物を流通させることを試みる生産、移動、運搬を犯罪とする。条文は以下の通り：

本、パンフレット、写真、フィルム、紙、手紙、文章、印刷物、シルエット、絵、フィギュア、イメージ、キャスト、レコード録音、放送内容録音テープ、または、音声作成可能なその他の資料、または、その他のわいせつ、または、不道德な資料を販売、または、配布する目的で、州間、または、海外の商売に移動、流通、または、伝達するために認知しつつ生産するすべての者、または、州間、または、海外の商売、または、そうした商売に加入、または、影響を与える対話型コンピューターサービスの設備、または、手段を移動、旅行、使用を認知しつつ行うすべての者

<sup>89</sup> United States v. Alpers, 338 U.S. 680 (1950).

<sup>90</sup> United States v. Schneider, 27 C.M.R. 566 (1958).

は、本法律のもとで罰金、または、5年以下の懲役、または、両方に処する（18 U.S.C. § 1465）。

b. 州法

連邦政府がデジタルメディア分野を広く規制しているように、州政府は本、雑誌、公共展示などの有形的表現媒体を規制している。全ての州には、児童をわいせつ物から保護する法律がある。それらの法律は、一般的に（1）わいせつ物の販売、購入、参加アクセス規制法（2）表示規制によるわいせつ物の規制法（3）ゾーニングを通じたわいせつ物の規制法という3つの「種類」に分類することができる。決して完璧なリストではないが、州のわいせつ関連法を以下に分類する。

(a) わいせつ物の販売・購入・参加アクセスの規制法

幾つかの州は、わいせつ関連規制に広範に取り組んでいる。それらの州は、一般的なわいせつ関連法の中で、成人と青少年を区別していない。一方、他の州は、もう少し狭い規制をしているところもある。それらの州は、成人に自由に閲覧されうる資料の青少年への消費を禁止する規制である「マイナー（minor）」試験を導入している。更に、他の州は、性的、または、暴力的な資料の未成年への配布を制限している。最後に、幾つかの州は、未成年のモラルを崩壊し、欲望を引き付ける傾向にある資料へのアクセスを制限している。その具体例は、以下の通り。

アラバマ州 Code of Ala. § 13A-12-200.5 (1)

**未成年へのわいせつ物の配布**

**Distribution of obscene material to minors.** It shall be unlawful for any person to knowingly or recklessly distribute to a minor, possess with intent to distribute to a minor, or offer or agree to distribute to a minor any material which is harmful to minors. Any person who violates this subsection shall be guilty of a misdemeanor and, upon conviction, shall be punished by a fine of not more than ten thousand dollars (\$ 10,000) and may also be imprisoned in the county jail for not more than one year.

アラスカ州 Stat. § 11.61.128

**未成年へのわいせつ物の配布**

**Distribution of indecent material to minors.** (a) A person commits the crime of distribution of indecent material to minors if (1) the person, being 18 years of age or older, intentionally distributes or possesses with intent to distribute any material described in (2) and (3) of this subsection to either (A) a child that the person knows is under 16 years of age; or (B) another person that the person believes is a child under 16 years of age; (2) the person knows that the material depicts the following actual or simulated conduct: (A) sexual penetration; (B) the lewd touching of a person's genitals, anus, or female breast; (C) masturbation; (D) bestiality; (E) the lewd exhibition of a person's genitals, anus, or female breast; or (F) sexual masochism or sadism; and (3) the material is harmful to minors; (b) In this section, it is not a defense that the victim was not actually under 16 years of age; (c) In this section, "harmful to minors" means (1) the average individual, applying contemporary community standards, would find that the material, taken as a whole, appeals to the prurient interest in sex for persons under 16 years of age; (2) a reasonable person would find that the material, taken as a whole, lacks serious literary, artistic, educational, political, or scientific value for persons under 16 years of age; and (3) the material depicts actual or simulated conduct in a way that is patently offensive to the prevailing standards in the adult community as a whole with respect to what is suitable for persons under 16 years of age; (d) Except as provided in (e) of this section, distribution of indecent material to minors is a class C felony; (e) Distribution of indecent material to minors is a class B felony if the defendant was, at the time of the

offense, required to register as a sex offender or child kidnapper under AS 12.63 or a similar law of another jurisdiction.

アリゾナ州 A.R.S. § 13-3506

**未成年への有害なモノの供給・適用性・分類**

**Furnishing harmful items to minors; applicability; classification.** It is unlawful for any person, with knowledge of the character of the item involved, to recklessly furnish, present, provide, make available, give, lend, show, advertise or distribute to minors any item that is harmful to minors.

**未成年への有害なモノの供給・適用性・分類・定義**

**Furnishing harmful items to minors; internet activity; classification; definitions.** It is unlawful for any person, with knowledge of the character of the item involved, to intentionally or knowingly transmit or send to a minor by means of electronic mail, personal messaging or any other direct internet communication an item that is harmful to minors when the person knows or believes at the time of the transmission that a minor in this state will receive the item.

アーカンソー州 A.C.A. § 5-68-502

**未成年へのポルノグラフィの販売・金貸し・表示**

**Selling, loaning, or displaying pornography to minors.** ( a ) It is unlawful for any person, including without limitation any person having custody, control, or supervision of any commercial establishment, to knowingly: ( 2 ) ( A ) Sell, furnish, present, distribute, allow to view, or otherwise disseminate to a minor with or without consideration any material that is harmful to minors. ( B ) However, the prohibition under subdivision ( a ) ( 2 ) ( A ) of this section does not apply to any dissemination: ( i ) By a parent, guardian, or relative within the third degree of consanguinity of the minor; or ( ii ) With the consent of a parent or guardian of the minor; or ( 3 ) ( A ) Present to a minor or participate in presenting to a minor with or without consideration any performance that is harmful to minors. ( B ) However, the prohibition under subdivision ( a ) ( 3 ) ( A ) of this section does not apply to any dissemination: ( i ) By a parent, guardian, or relative within the third degree of consanguinity to the minor; or ( ii ) With the consent of a parent or guardian of the minor.

カリフォルニア州 Cal Pen Code § 311.2 ( d )

Every person who knowingly sends or causes to be sent, or brings or causes to be brought, into this state for sale or distribution, or in this state possesses, prepares, publishes, produces, develops, duplicates, or prints any representation of information, data, or image, including, but not limited to, any film, filmstrip, photograph, negative, slide, photocopy, videotape, video laser disc, computer hardware, computer software, computer floppy disc, data storage media, CD-ROM, or computer-generated equipment or any other computer-generated image that contains or incorporates in any manner, any film or filmstrip, with intent to distribute or exhibit to, or to exchange with, a person under 18 years of age, or who offers to distribute, distributes, or exhibits to, or exchanges with, a person under 18 years of age any matter, knowing that the matter depicts a person under the age of 18 years personally engaging in or personally simulating sexual conduct, as defined in Section 311.4, is guilty of a felony. It is not necessary to prove commercial consideration or that the matter is obscene in order to establish a violation of this subdivision.

コロラド州 C.R.S. 18-7-502

( 1 ) It shall be unlawful for any person knowingly to sell or loan for monetary consideration to a child:  
( a ) Any picture, photograph, drawing, sculpture, motion picture film, or similar visual representation or image of a person or portion of the human body which depicts sexually explicit nudity, sexual conduct, or

sadomasochistic abuse and which, taken as a whole, is harmful to children; or ( b ) Any book, pamphlet, magazine, printed matter however reproduced, or sound recording which contains any matter enumerated in paragraph ( a ) of this subsection ( 1 ) , or explicit and detailed verbal descriptions or narrative accounts of sexual excitement, sexual conduct, or sadomasochistic abuse and which, taken as a whole, is harmful to children.

( 2 ) It shall be unlawful for any person knowingly to sell to a child an admission ticket or pass, or knowingly to admit a child to premises whereon there is exhibited a motion picture, show, or other presentation which, in whole or in part, depicts sexually explicit nudity, sexual conduct, or sadomasochistic abuse and which is harmful to children or to exhibit any such motion picture at any such premises which are not designed to prevent viewing from any public way of such motion picture by children not admitted to any such premises.

( 3 ) It shall be unlawful for any child falsely to represent to any person mentioned in subsection ( 1 ) or ( 2 ) of this section, or to his agent, that he is eighteen years of age or older, with the intent to procure any material set forth in subsection ( 1 ) of this section, or with the intent to procure his admission to any motion picture, show, or other presentation, as set forth in subsection ( 2 ) of this section.

( 4 ) It shall be unlawful for any person knowingly to make a false representation to any person mentioned in subsection ( 1 ) or ( 2 ) of this section, or to his agent, that he is the parent or guardian of any juvenile, or that any child is eighteen years of age or older, with the intent to procure any material set forth in subsection ( 1 ) of this section, or with the intent to procure any child's admission to any motion picture, show, or other presentation, as set forth in subsection ( 2 ) of this section.

( 5 ) It shall be unlawful for any person knowingly to exhibit, expose, or display in public at newsstands or any other business or commercial establishment frequented by children or where children are or may be invited as part of the general public: ( a ) Any picture, photograph, drawing, sculpture, motion picture film, or similar visual representation or image of a person or portion of the human body which depicts sexually explicit nudity, sexual conduct, or sadomasochistic abuse and which is harmful to children; or ( b ) Any book, pamphlet, magazine, printed matter however reproduced, or sound recording which contains any matter enumerated in paragraph ( a ) of this subsection ( 5 ) , or explicit verbal descriptions or narrative accounts of sexual excitement, sexual conduct, or sadomasochistic abuse and which, taken as a whole, is harmful to children.

( 6 ) A violation of any provision of this section is a class 2 misdemeanor.

コネチカット州 Sec. 53a-196.

#### **未成年へのわいせつ：D級重罪**

**Obscenity as to minors: Class D felony.** ( a ) A person is guilty of obscenity as to minors when he knowingly promotes to a minor, for monetary consideration, any material or performance which is obscene as to minors. Conn. Gen. Stat. § 53a-196 ( 2015 )

コロンビア特別区 § 22-2201.

#### **特定のわいせつ活動と公然の違法・定義・刑罰・積極的抗弁・例外**

**Certain obscene activities and conduct declared unlawful; definitions; penalties; affirmative defenses; exception.** ( b ) ( 1 ) It shall be unlawful in the District of Columbia for any person knowingly: ( A ) To sell, deliver, distribute, or provide, or offer or agree to sell, deliver, distribute, or provide to a minor: ( i ) Any picture, photograph, drawing, sculpture, motion picture film, or similar visual representation or image of a

person or portion of the human body, which depicts nudity, sexual conduct, or sado-masochistic abuse and which taken as a whole is patently offensive because it affronts prevailing standards in the adult community as a whole with respect to what is suitable material for minors; or ( ii ) Any book, magazine, or other printed matter however reproduced or sound recording, which depicts nudity, sexual conduct, or sado-masochistic abuse or which contains explicit and detailed verbal descriptions or narrative accounts of sexual excitement, sexual conduct, or sado-masochistic abuse and which taken as a whole is patently offensive because it affronts prevailing standards in the adult community as a whole with respect to what is suitable material for minors; or

( B ) To exhibit to a minor, or to sell or provide to a minor an admission ticket to, or pass to, or to admit a minor to, premises whereon there is exhibited, a motion picture, show, or other presentation which, in whole or in part, depicts nudity, sexual conduct, or sado-masochistic abuse and which taken as a whole is patently offensive because it affronts prevailing standards in the adult community as a whole with respect to what is suitable material for minors.

フロリダ州 § 847.0133.

#### **未成年の保護・わいせつにつながる特定の行動の禁止・罰則**

**Protection of minors; prohibition of certain acts in connection with obscenity; penalty.** ( 1 ) A person may not knowingly sell, rent, loan, give away, distribute, transmit, or show any obscene material to a minor. For purposes of this section "obscene material" means any obscene book, magazine, periodical, pamphlet, newspaper, comic book, story paper, written or printed story or article, writing paper, card, picture, drawing, photograph, motion picture film, figure, image, videotape, videocassette, phonograph record, or wire or tape or other recording, or any written, printed, or recorded matter of any such character which may or may not require mechanical or other means to be transmuted into auditory, visual, or sensory representations of such character, or any article or instrument for obscene use, or purporting to be for obscene use or purpose. The term "obscene" has the same meaning as set forth in s. 847.001. Fla. Stat. § 847.0133 ( 2015 ) .

ジョージア州 O.C.G.A. § 16-12-100 ( b ) .

A person commits the crime of electronically furnishing obscene materials to minors if: ( 1 ) Knowing or having good reason to know the character of the material furnished, the person electronically furnishes to an individual whom the person knows or should have known is a minor: ( A ) Any picture, photograph, drawing, or similar visual representation or image of a person or portion of a human body which depicts sexually explicit nudity, sexual conduct, or sadomasochistic abuse and which is harmful to minors; or ( B ) Any written or aural matter that contains material of the nature described in subparagraph ( A ) of this paragraph or contains explicit verbal descriptions or narrative accounts of sexual conduct, sexual excitement, or sadomasochistic abuse; ( 2 ) The offensive portions of the material electronically furnished to the minor are not merely an incidental part of an otherwise nonoffending whole; ( 3 ) The material furnished to the minor, taken as a whole, lacks serious literary, artistic, political, or scientific value; and ( 4 ) The material furnished to the minor, taken as a whole, is harmful to minors in that it appeals to and incites prurient interest.

ハワイ州 § 712-1215.

#### **未成年へのポルノグラフィの展開**

**Promoting pornography for minors.** ( 1 ) A person commits the offense of promoting pornography for minors if: ( a ) Knowing its character and content, the person disseminates to a minor material which is pornographic for minors; or ( b ) Knowing the character and content of a motion picture film or other performance which, in whole or in part, is pornographic for minors, the person: ( i ) Exhibits such motion picture film or other performance to a minor; or ( ii ) Sells to a minor an admission ticket or pass to premises

where there is exhibited or to be exhibited such motion picture film or other performance; or (iii) Admits a minor to premises where there is exhibited or to be exhibited such motion picture film or other performance.

アイダホ州 Idaho Code § 18-1513

#### **わいせつ物 未成年への配布**

**Obscene materials -- Dissemination to minors.** It is hereby declared to be the policy of the legislature to restrain the distribution, promotion, or dissemination of obscene material, or of material harmful to minors, or the performance of obscene performances, or performances harmful to minors. It is found that such materials and performances are a contributing factor to crime, to juvenile crime, and also a basic factor in impairing the ethical and moral development of our youth.

イリノイ州 § 720 ILCS 670/1

#### **禁止された出版物の未成年への販売や提供**

**Selling or giving publication to minor prohibited.** It shall be unlawful for any person to sell, lend, give away or show, or have in his possession with intent to sell or give away, or to show or advertise, or otherwise offer for loan, gift or distribution to any minor child any book, pamphlet, magazine, newspaper, story paper or other printed paper devoted to the publication, or principally made up of criminal news, police reports, or accounts of criminal deeds, or pictures and stories of deeds of bloodshed, lust or crime.

インディアナ州 § 35-49-3-3

#### **わいせつ物の提供と未成年へのパフォーマンス**

**Providing obscene matter and performances before minors.** (a) Except as provided in subsection (b), a person who knowingly or intentionally: (1) disseminates matter to minors that is harmful to minors; (2) displays matter that is harmful to minors in an area to which minors have visual, auditory, or physical access, unless each minor is accompanied by the minor's parent or guardian; (3) sells, rents, or displays for sale or rent to any person matter that is harmful to minors within five hundred (500) feet of the nearest property line of a school or church; (4) engages in or conducts a performance before minors that is harmful to minors; (5) engages in or conducts a performance that is harmful to minors in an area to which minors have visual, auditory, or physical access, unless each minor is accompanied by the minor's parent or guardian; (6) misrepresents the minor's age for the purpose of obtaining admission to an area from which minors are restricted because of the display of matter or a performance that is harmful to minors; or (7) misrepresents that the person is a parent or guardian of a minor for the purpose of obtaining admission of the minor to an area where minors are being restricted because of display of matter or performance that is harmful to minors; commits a Level 6 felony.

アイオワ州 Iowa Code § 728.2

#### **未成年へのわいせつ物の配布と陳列**

**Dissemination and exhibition of obscene material to minors.** Any person, other than the parent or guardian of the minor, who knowingly disseminates or exhibits obscene material to a minor, including the exhibition of obscene material so that it can be observed by a minor on or off the premises where it is displayed, is guilty of a public offense and shall upon conviction be guilty of a serious misdemeanor.

カンザス州 KSA § 21-6401

#### **わいせつ物の推進・未成年へのわいせつ物の推進**

**Promoting obscenity; promoting obscenity to minors.** ( a ) Promoting obscenity is recklessly: ( 1 ) Manufacturing, mailing, transmitting, publishing, distributing, presenting, exhibiting or advertising any obscene material or obscene device; ( 2 ) possessing any obscene material or obscene device with intent to mail, transmit, publish, distribute, present, exhibit or advertise such material or device; ( 3 ) offering or agreeing to manufacture, mail, transmit, publish, distribute, present, exhibit or advertise any obscene material or obscene device; or ( 4 ) producing, presenting or directing an obscene performance or participating in a portion thereof which is obscene or which contributes to its obscenity. ( b ) Promoting obscenity to minors is promoting obscenity, as defined in subsection ( a ) , where a recipient of the obscene material or obscene device or a member of the audience of an obscene performance is a child under the age of 18 years. ( c ) ( 1 ) Promoting obscenity is a: ( A ) Class A nonperson misdemeanor, except as provided in ( c ) ( 1 ) ( B ) ; and ( B ) severity level 9, person felony upon a second or subsequent conviction. ( 2 ) Promoting obscenity to minors is a: ( A ) Class A nonperson misdemeanor, except as provided in ( c ) ( 2 ) ( B ) ; and ( B ) severity level 8, person felony upon a second or subsequent conviction.

ケンタッキー州 KRS § 531.030

#### **未成年へのわいせつ物の配布**

**Distribution of obscene matter to minors.** ( 1 ) A person is guilty of distribution of obscene material to minors when, knowing a person to be a minor, or having possession of such facts that he should reasonably know that such person is a minor, and with knowledge of the content and character of the material, he knowingly: ( a ) Sends or causes to be sent; or ( b ) Exhibits; or ( c ) Distributes, or offers to distribute obscene material to a minor.

メリーランド州 § 11-203 ( b ) ( 2 )

#### **未成年へのわいせつ物の販売と陳列**

**Sale or display of obscene item to minor.** ( 2 ) A person may not willfully or knowingly engage in the business of displaying, exhibiting, selling, showing, advertising for sale, or distributing to a minor an item: ( i ) the cover or content of which is principally made up of an obscene description or depiction of illicit sex; or ( ii ) that consists of an obscene picture of a nude or partially nude figure. ( 3 ) If a newsstand or other place of business is frequented by minors, the owner, operator, franchisee, manager, or an employee with managerial responsibility may not openly and knowingly display at the place of business an item whose sale, display, exhibition, showing, or advertising is prohibited by paragraph ( 2 ) of this subsection. ( c ) Exception. -- The provision of services or facilities by a telephone company under a tariff approved by the Public Service Commission is not a violation of subsection ( b ) of this section relating to recorded telephone messages.

マサチューセッツ州 § 29

#### **わいせつ物 - 意図的な配布と所有**

**Obscene Matter -- Dissemination or Possession with Intent.** Whoever disseminates any matter which is obscene, knowing it to be obscene, or whoever has in his possession any matter which is obscene, knowing it to be obscene, with the intent to disseminate the same, shall be punished by imprisonment in the state prison for not more than five years or in a jail or house of correction for not more than two and one-half years or by a fine of not less than one thousand nor more than ten thousand dollars for the first offense, not less than five thousand nor more than twenty thousand dollars for the second offense, or not less than ten thousand nor more than thirty thousand dollars for the third and subsequent offenses, or by both such fine and imprisonment. A prosecution commenced under this section shall not be continued without a finding nor placed on file. It shall be a defense under this section if the evidence proves that the defendant was a bona fide school, museum or

library, or was acting in the course of his employment as an employee of such organization or of a retail outlet affiliated with and serving the educational purpose of such organization.

ミシシッピ州 Miss. Code Ann. § 97-5-27

**18 歳以下の人への性的な資料の配布・18 歳以下の人が性的な接触をすることを誘惑、または、勧誘する目的でのコンピューターの使用**

**Dissemination of sexually oriented material to persons under eighteen years of age; use of computer for purpose of luring or inducing persons under eighteen years of age to engage in sexual contact.**

( 1 ) Any person who intentionally and knowingly disseminates sexually oriented material to any person under eighteen ( 18 ) years of age shall be guilty of a misdemeanor and, upon conviction, shall be fined for each offense not less than Five Hundred Dollars ( \$ 500.00 ) nor more than Five Thousand Dollars ( \$ 5,000.00 ) or be imprisoned for not more than one ( 1 ) year in the county jail, or be punished by both such fine and imprisonment.

モンタナ州 MCA § 45-8-206

**未成年へのわいせつ物の公共展示、または、配布**

**Public display or dissemination of obscene material to minors.** ( 1 ) A person having custody, control, or supervision of any commercial establishment or newsstand may not knowingly or purposely: ( b ) sell, furnish, present, distribute, or otherwise disseminate to a minor or allow a minor to view, with or without consideration, any obscene material; or ( c ) present to a minor or participate in presenting to a minor, with or without consideration, any performance that is obscene to minors.

ネブラスカ州 § 28-808

**わいせつ文献と資料・未成年への販売・違法・罰則**

**Obscene literature and material; sale to minor, unlawful; penalty.** ( 1 ) It shall be unlawful for a person knowingly to sell, deliver, distribute, display for sale, or provide to a minor or knowingly to possess with intent to sell, deliver, distribute, display for sale, or provide to a minor: ( a ) Any picture, photograph, drawing, sculpture, motion picture film, or similar visual representation or image of a person or portion of the human body or any replica, article, or device having the appearance of either male or female genitals which predominantly pruriently, shamefully, or morbidly depicts nudity, sexual conduct, sexual excitement, or sadomasochistic abuse and which, taken as a whole, is harmful to minors; or ( b ) Any book, pamphlet, magazine, printed matter however produced, or sound recording which contains any matter enumerated in subdivision ( 1 ) ( a ) of this section or explicit and detailed verbal descriptions or narrative accounts of sexual excitement, sexual conduct, or sadomasochistic abuse of a predominantly prurient, shameful, or morbid nature and which, taken as a whole, is harmful to minors.

**§ 28-809 わいせつ動画・ショー・公演・未成年の入場許可・違法・罰則**

**§ 28-809. Obscene motion picture, show, or presentation; admit minor; unlawful; penalty.** ( 1 ) It shall be unlawful for any person knowingly to exhibit to a minor or knowingly to provide to a minor an admission ticket or pass or knowingly to admit a minor to premises whereon there is exhibited a motion picture, show, or other presentation which, in whole or in part, predominantly pruriently, shamefully, or morbidly depicts nudity, sexual conduct, or sadomasochistic abuse and which, taken as a whole, is harmful to minors.

ネバダ州 § 201.265

Except as otherwise provided in NRS 200.720 and 201.2655, and unless a greater penalty is provided pursuant to NRS 201.560, a person is guilty of a misdemeanor if the person knowingly: 1. Distributes or causes to be

distributed to a minor material that is harmful to minors, unless the person is the parent, guardian or spouse of the minor; 2. Exhibits for distribution to an adult in such a manner or location as to allow a minor to view or to have access to examine material that is harmful to minors, unless the person is the parent, guardian or spouse of the minor; 3. Sells to a minor an admission ticket or pass for or otherwise admits a minor for monetary consideration to any presentation of material that is harmful to minors, unless the minor is accompanied by his or her parent, guardian or spouse; 4. Misrepresents that he or she is the parent, guardian or spouse of a minor for the purpose of: ( a ) Distributing to the minor material that is harmful to minors; or ( b ) Obtaining admission of the minor to any presentation of material that is harmful to minors; 5. Misrepresents his or her age as 18 or over for the purpose of obtaining: ( a ) Material that is harmful to minors; or ( b ) Admission to any presentation of material that is harmful to minors; 6. Sells or rents motion pictures which contain material that is harmful to minors on the premises of a business establishment open to minors, unless the person creates an area within the establishment for the placement of the motion pictures and any material that advertises the sale or rental of the motion pictures which: ( a ) Prevents minors from observing the motion pictures or any material that advertises the sale or rental of the motion pictures; and ( b ) Is labeled, in a prominent and conspicuous location, "Adults Only."

(b) 表示規制によるわいせつ物の規制法

アラバマ州 Code of Ala. § 13A-12-200.5 ( 2 ) ( a )

#### 未成年への有害な資料の展示

**Display of material harmful to minors.** It shall be unlawful for any person to openly and knowingly display for sale at any business establishment frequented by minors, or any other place where minors are or may be invited as part of the general public, any material which is harmful to minors or to hire or employ a minor in an establishment that displays or disseminates material containing nudity or sexual conduct; provided, however, that a person shall not be deemed to have violated the provisions of this subsection, relating to display for sale, by displaying material harmful to minors in sealed wrappers or behind opaque covers commonly known as "blinder racks" so that in either event the material is located at a height of not less than five and one-half feet from the floor, the lower two-thirds of the material is concealed from view, the content of such material is not available for inspection by minors, and other reasonable efforts are made to prevent minors from perusing the material. Any person who violates this subsection shall be guilty of a misdemeanor and, upon conviction, shall be punished by a fine of not more than ten thousand dollars ( \$ 10,000 ) and may also be imprisoned in the county jail for not more than one year. Any person who hires or employs a person in violation of this subsection is guilty of a Class C felony and, upon conviction, shall be fined not less than ten thousand dollars ( \$ 10,000 ) nor more than fifty thousand dollars ( \$ 50,000 ) .

アーカンソー州 A.C.A. § 5-68-502

#### 未成年へのポルノグラフィの販売・金貸し・陳列

**Selling, loaning, or displaying pornography to minors.** ( a ) It is unlawful for any person, including without limitation any person having custody, control, or supervision of any commercial establishment, to knowingly: ( 1 ) ( A ) Display material that is harmful to minors in such a way that the material is exposed to the view of a minor as part of the invited general public. ( B ) However, a person is deemed not to have displayed material harmful to minors if: ( i ) The material is kept behind devices commonly known as "blinder racks" so that the lower two-thirds ( 2/3 ) of the material is not exposed to view; or ( ii ) Material harmful to minors is not contained on the front cover, back cover, or binding of the displayed material;

ハワイ州 § 712-1211

#### わいせつ物の陳列

**Displaying indecent matter.** (1) A person commits the offense of displaying indecent matter if the person knowingly or recklessly displays on any sign, billboard, or other object visible from any street, highway, or public sidewalk, a photograph, drawing, sculpture, or similar visual representation of any person of the age of puberty or older: (a) Which reveals the person with less than a fully opaque covering over his or her genitals, pubic area, or buttocks, or depicting the person in a state of sexual excitement or engaged in an act of sexual conduct or sadomasochistic abuse; and (b) Which is presented in such a manner as to exploit lust; and (c) Which lacks serious literary, artistic, political, or scientific value. (2) Displaying indecent material is a petty misdemeanor.

イリノイ州 § 720 ILCS 670/2

#### **未成年が見ている中での禁止されたものの展示**

**Exhibition within view of minor prohibited.** It shall be unlawful to exhibit upon any street or highway, or in any place within the view, or which may be within the view of any minor child, any book, magazine, newspaper, pamphlet, story paper or other paper or publication coming within the description of matters mentioned in the first section of this act, or any of them.

メイン州 17 M.R.S. § 2912 (1)

#### **表紙にわいせつ物を含む雑誌の陳列**

**Magazines containing obscene material on their covers not to be displayed to minors.** No book, magazine or newspaper containing obscene material on its cover and offered for sale may be displayed in a location accessible to minors unless the cover of that book, magazine or newspaper is covered with an opaque material sufficient to prevent the obscene material from being visible.

メリーランド州 § 11-203 (b) (1)

#### **未成年へのわいせつ物の販売と陳列**

**Sale or display of obscene item to minor.** (b) Prohibited. -- (1) A person may not willfully or knowingly display or exhibit to a minor an item: (i) the cover or content of which is principally made up of an obscene description or depiction of illicit sex; or (ii) that consists of an obscene picture of a nude or partially nude figure.

ミズーリ州 § 573.060

#### **露骨な性表現資料の公共展示 - 罰則**

**Public display of explicit sexual material—penalties.** 1. A person commits the offense of public display of explicit sexual material if he or she recklessly: (1) Exposes, places, exhibits, or in any fashion, displays explicit sexual material in any location, whether public or private, and in such a manner that it may be readily seen and its content or character distinguished by normal unaided vision as viewed from a street, highway, public sidewalk, or the property of others, or from any portion of the person's store, the exhibitor's store or property when items and material other than this material are offered for sale or rent to the public; or (2) Fails to take prompt action to remove such a display from property in his or her possession after learning of its existence. 2. The offense of public display of explicit sexual material is a class A misdemeanor unless the person has been found guilty of an offense under this section committed at a different time, in which case it is a class E felony. 3. For purposes of this section, each day there is a violation of this section shall constitute a separate offense.

モンタナ州 MCA § 45-8-206

#### **未成年へのわいせつ物の公共展示と配布**

**Public display or dissemination of obscene material to minors.** (1) A person having custody, control, or supervision of any commercial establishment or newsstand may not knowingly or purposely:  
(a) display obscene material to minors in such a way that minors, as a part of the invited public, will be able to view the material. However, a person is considered not to have displayed obscene material to minors if the material is kept behind devices commonly known as blinder racks so that the lower two-thirds of the material is not exposed to view or other reasonable efforts were made to prevent view of the material by a minor.

(c) ゾーニングを通したわいせつ物の規制

幾つかの地域はゾーニングを通して、児童のわいせつ物へのアクセスを規制しているが、ゾーニング規制は本調査の範囲を超えているため、ここで特に事例は紹介しない。しかし、ゾーニング規制には一般的に2つの形態がある。1つ目は、「分散規制 (dispersal regulation)」で、性的な事業所を一定の至近距離に置くことを禁止する条例だ。この規制の目的は、1つの地域や区画における悪影響の集中を防ぐために、事業所を広範な地理的領域に分散させることにある。2つ目は、「集中規制 (concentration regulation)」で、その名が示す通り、特定の地域にある性的な事業所を学校、住宅街、その他の事業から孤立させている。この方法によって、1つの場所で全ての有害作用を集中させて、その他の地域への尊厳を確保している。